

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2002年9月1日から2022年3月31日の期間に、胃内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）後に遅発性穿孔を来した患者さん			
②研究課題名	胃 ESD 後の遅発性穿孔に関する研究			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2024 年 3 月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	南出竜典	所属	静岡がんセンター内視鏡科
⑥当院の研究代表者	氏名	同上	所属	同上
⑦使用する検体・データ	胃 ESD 終了後に遅発性穿孔を生じた患者さんのカルテ情報、内視鏡報告書、病理報告書			
⑧他機関への提供	無			
⑨提供先の責任者	氏名		所属	
⑩目的	胃 ESD の偶発症として、治療終了後に創部に穴があく遅発性穿孔というものがああります。重篤な偶発症ですが、頻度が稀であるため、経過や対処方法についての報告は少ないです。この研究では、当院における遅発性穿孔患者さんの経過や対処方法を明らかにすることを目的としています。			
⑪方法	対象患者さんにおける臨床経過や対処法を検討します。具体的には、遅発性穿孔発症までの期間、穿孔径、内視鏡的閉鎖術成功割合、緊急手術移行割合、経口摂取開始までの期間、在院期間、治療関連死亡割合などに関する情報を収集します。過去のデータをまとめるため、侵襲性や介入などはありません。			
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日	2022 年 10 月 6 日		
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長